## 2008 年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループによる余震分布 (6/23-6/30, 7/2-7/7)

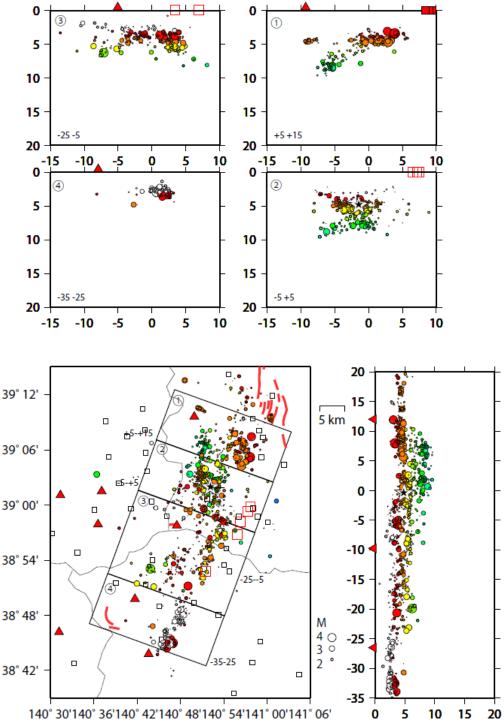


図 3. 2008 年岩手・宮城内陸地震緊急観測グループによる余震分布(6/23-6/30, 7/2-7/7). 臨時観測点も含め、DDトモグラフィ法で 震源決定した結果を示す. (ただし、6/23-6/30 は左下に示す観測点(□印)のみ) 上図:西北西―南南東方向の鉛直断面図、右下:余震分布に沿った北北東―南南西方向の鉛直断面図、左下:平面図. 断面図中の赤色四角は出店断層の位置、赤線四角は地表地震変状の位置. 黒星:前震(08時01分と11分)、白星:本震(08時43分)を示す. ○は余震を示す. 色は深さを示す. 赤△は第四紀火山を示す.